



さんかく21・Anjo 安城

ジェンダーの視点で考える

AI：人工知能

防 災



写真：ドライバーモニターシステム
(株式会社アイシン コムセンター)



SDGsの目標5「ジェンダー平等を実現しよう」を達成するには、様々な視点から考える必要があります。今号は、身近な話題である「AI」と「防災」を取り上げました。AIを通してのジェンダー・バイアス*やそのリスクと、いつ起きるか分からぬ災害への対応策を、ジェンダーの視点で一緒に考えましょう。

*ジェンダー・バイアス…社会的または文化的に作られた性差による差別や偏見のこと

目 次

- * ジェンダーの視点で考える
- AIとジェンダー P2
- 防災とジェンダー P3
- * LGBTQ+だけじゃない、多様な性ってなんだろう？ P4
- * 安城市パートナーシップ・ファミリー シップ宣誓届出制度 P4



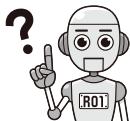
AIによるジェンダー・バイアスを考えよう！

ChatGPT 等の生成 AI に「大学教授を描いて」と言うと、どのような人物を描くでしょうか？
答えは、白人の高齢男性を描くことが多いそうです。これは、AI が学習したデータに含まれる偏見や固定観念によるものです。ますます広がる AI の活用によってもたらされるジェンダー・バイアスを考えてみましょう！

人から AI へ ジェンダー・バイアスは引き継がれている！?

AI 活用事例① 音声認識・自然言語処理 * の分野

*自然言語処理…普段人間が使っている言葉をコンピュータに理解させる技術



どんなものがあるかな？

※記載内容は一例です。

言語の翻訳

言語データに潜むジェンダー・バイアスにより、翻訳文に性別が偏る
(例)「美しい」「ゴージャス」など外見に関する語句は女性とみなす

音声アシスタント

アシスタント=女性というバイアスから女性の声が多い

AIによる人の面接や採用(職業選択)

AIのデータに偏りがあると、平等な選択にならない

AI 活用事例② 画像認識の分野

AI 技術は特に画像認識の分野で活用が進んでいるとも言われています。
今回は自動車の安全装置に着目し、開発者へインタビューに行ってきました！



開発者に聞く！インタビュー ~自動車部品メーカー AI 活用の現場から~

◆◆◆ 株式会社アイシンの森田さんにお伺いしました ◆◆◆

—AI はどのように活用されていますか？

自動運転に使われるドライバーモニターシステム（カメラで運転手をモニタリングし、顔の向きや視線、目の開閉を検出するシステム）に AI を活用しています。

—AI に学習させるデータはどのように選びますか？

全てのお客様を救えるシステムを目指し、性別ではなく、例えばまつ毛がぱさっとした人、化粧が濃い人・していない人など、様々な「顔の特徴」をデータ化しています。日本だけでなく海外拠点等からも集め、世界中の人々の膨大なデータを扱っています。

—AI の取扱いにルールはありますか？

社内では、個人情報保護等のルールや、「事業活動に関わる、あらゆる人々の人権尊重」を定めた憲章に基づき、AI を活用しています。

複雑な課題を解決できるのがAIですが、学習させるのが難しいのもAIです。AI が間違った方向の答えを出さないよう、技術者も日々勉強しながら学習させるデータを検討しています。



もりた たかのり
森田 貢規 氏

株式会社アイシン
走行安全製品本部
走行安全第1制御技術部
車室内監視システム開発室
第1グループ グループ長

《インタビューを終えて…》

ジェンダー視点だけではなく、個々人の特徴をデータ化し、AI に学習させていることに驚きました。

AI の活用は自動車産業をはじめとした多様な分野にますます広がり、これまで人が担ってきた仕事が AI によって革新的に変わりつつあることを実感しました。それと同時に、その裏には並々ならぬ開発者の努力があることを知ることができました。

私たちの生活は非常に AI の影響を受けています。AI にジェンダー・バイアスやリスクがあることを知って、さらに利用する側はリテラシー * をもって AI に向き合いたいですね。

*リテラシー … 適切に理解・解釈・分析し表現する力

防災にも「女性の視点」を！

内閣府が公表した避難所運営等に関するガイドライン*では、女性と男性が災害から受ける影響の違いなどに十分に配慮する必要があり、人口の半分である女性の視点は防災や減災、災害に強い社会の実現のために重要であると定めています。しかし、運営側の大半が男性の避難所も多く、声を上げにくいのが実態です。

*「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」(2020)

～災害時に女性が抱える困りごと～



夜、トイレに行きたくても
暗い場所では行くのが怖い
これは女性だけ？



安全を守るための
女性専用ゾーンが欲しい
着替えのスペース
授乳の場所



生理用品は
女性から受け取りたい
ニーズに合わせて
配布する工夫を！

● ● ● 被災者が性別を問わず不安のない避難所生活を送るための取り組み ● ● ●



安城市的動き
「子育て支援のための女性
視点による防災備蓄検討
プロジェクトチーム」発足



性別で役割を固定しない
避難所運営訓練の時に
男性が炊き出しを担当
女性が全体への指示役



プライバシーの確保
避難所には
パーテーションを設置
二次避難所の確保



**相談やおしゃべり
できる場を設置**
孤立や不安を解消するため
交流できる場所を用意

《地域と一緒に考えてみましょう》

被災時には、女性だけでなく、障害者、性的マイノリティ、外国籍住民、経済的弱者など社会的少数者が見落とされがちです。それぞれの要望に合うよう多様な支援が必要ですが、与えられる支援を待つだけではなく、求める支援を具体的にし、抱える問題の解決策を平常時から地域で考えてみましょう。

誰でもできるポリ袋クッキング：「親子どんぶり」《1人前》

【用意するもの】

ポリ袋 4枚（湯煎調理専用のものがなくとも、高温対応のものを二重にして使う）、湯煎用の鍋

【材 料】

米（できれば無洗米）100g、水 130 cc、焼き鳥缶 1 缶、玉ねぎ 1/4 個、卵 1 個

【作り方】

①ポリ袋に小さく切った玉ねぎ、焼き鳥、卵を割り入れ、空気を抜きながら一番上で固く縛り、外からもむ。

②別の袋に米と水を入れ、①と同じく固く縛る。

③鍋に湯を沸かし、①と②の袋を 30 分湯煎する。



盛り付け時、ラップを
使うと片付けが楽です。

令和6年度男女共同参画週間イベント講演会

LGBTQ+ だけじゃない、多様な性ってなんだろう？を開催しました！

6月22日(土)
安城市民交流センター



講師：安間 優希 氏（NPO法人PROUD LIFE代表理事・精神保健福祉士）

性は分けられないグラデーションであり、誰もが多様な一人であるという考え方を理解することが重要。LGBTを特別視するのではなく、対等な関係性のために、ありのままの個人として尊重することが大切だと話されました。



【参加者の声】

- 性にとらわれず個性としてとらえ、もっと自由な考え方をすれば良いのだと思った。（30代）
- マイクロアグレッション*について心に残りました。私も意図せず差別していないか気にかけたい。
*マイクロアグレッション…自覚なき差別のこと。
(例) トランスジェンダーの女性に「トイレはどっちを使うの？」「女性より女性らしい」等
- LGBTQの少数派か多数派かという考え方から、性のあり方は幅広いものでグラデーションであることの視点をもつことができた。（60代）

令和6年
4月1日～

安城市パートナーシップ・ファミリーシップ 宣誓届出制度を開始しました

【どんな制度？】

性的少数者や事実婚の方など、性別に関わらず、互いを人生のパートナーとして、日常生活において継続的に協力し合うことを約束した関係にあると宣誓したことを市に届出し、それを市が証明する制度です。

子どもを含めて家族としてファミリーシップを宣誓することができます。

*婚姻制度と異なり法律上の効力（相続、税金の控除等）が生じるものではありません。

愛知県でもファミリーシップ制度が開始され、本市の制度利用者が活用できる県の行政サービスもあります。詳しくは県のHPをご確認ください。



県HP



●「さんかく21・安城」とは●

男女共同参画社会の実現をめざす市民グループのネットワークの会です。
(令和6年4月現在のグループ一覧・順不同)

安城市民やろmyプログラム実行隊

安城市食育健康づくりの会

安城更生保護女性会／安城国際交流友の会

日本デンマークルネッサンス推進機構

国際交流安城はののき会／ウインズネット安城

刈谷・知立・安城おやこ劇場／グリーンそう

ボランティアネット北明治の会

NPO法人ing／やはぎ会安城支部

NPO法人育て上げネット中部虹の会

NPO法人あんじょう地域ねこの会

指定生活介護事業所ぬくもりの家

15団体 個人会員24名



市公式ウェブサイト
「さんかく21・安城」紹介ページ

編集記
後記

39号編集委員

AIと防災という二つのテーマで、ジェンダーグラフのない社会になることを願って話し合いを重ねました。どの分野においても、意思決定の場は性別の偏りがないようにする必要があると感じました。

加藤早苗・小鹿登美・久恒美香・旭多貴子

企画・編集：さんかく21・安城
発行：安城市

問合せ先 安城市役所市民生活部市民協働課
〒446-8501 愛知県安城市桜町18-23
Tel (0566)71-2218 Fax (0566)72-3741
Mail kyodo@city.anjo.lg.jp